

2023年度 第6回 理事会発言録

1、開催日時 2023年12月21日(木曜日) 18:00 ~ 19:28

1、開催場所 弘前大学 大学会館3階 大集会室

1、役員出欠

	家上 凌弥	○	石塚 哉史	○	一條 健司	○	伊藤 誠勝
○	大澤 孝誠	○	小野 夏七斗	○	片桐 隼人	○	上遠野 泰
○	小枝 周平	○	小林 遥人	○	小村 晃		近藤 史
○	坂本 真樹	○	篠崎 美沙	○	島田 透		鈴木 愛理
	瀬川 さやか	○	芹田 美穂子	○	谷本 茜理		陳 暁帥
○	東藤 多輝		永瀬 範明	○	中村 優翔	○	成田 拓未
○	成田 佳乃	○	難波 恵汰	○	本多 和茂	○	三ツ井 彰吾
	森田 直文	○	山田 史生	以上、出席理事			23名
○	赤石 梨華	○	浅野 愛菜佳	○	加藤 恵吉	○	澤 桃奈
	寺井 彩乃	○	三上 徹	以上、出席監事			5名
	三浦 貴司	○	成田 明夫	○	野々村 佳織	○	大川 遥
○	佐藤 由佳	○	小川 貴弘	以上、出席オブザーバー			5名

(順不同)

1、 発言内容 (□:役員による発言、■:生協職員による発言)

●理事会<議決事項>

第1号議案 2024年度 第63回通常総代会 開催方針

【1班】

- 1年生がすごく元気!という話をしている。
- 生協がサポートできること・してほしいこと、と書くと、生協がしてほしいことのようにとらえられるので、「学生がしてほしいこと」など明確に書くと良い。
- 大学で行なっている、よろず相談窓口のようなものを生協で受託できればいい。大学だとかしまってしまうが、生協だとあらたまらずに気軽に来れるのではないかな。
- 今の学生は、縦もそうだけど横もつながらない。他のゼミ生と話したことがない、というゼミ生もいる。
- 研究室に3人しかいないのに、いつになったら一緒に話すのか。農協の若手職員でコミュニケーションを取れない人もいる。

【2班】

- 1年生も話しやすいテーマだと思う。
- 自分は大学に入学してからコロナがだいぶ緩和していて、影響を受けたという印象がないので単純に「チャレンジしたいこと」の方が話しやすい。
- アンケートでチャレンジできなかったことを聞き、それをワークにつなげるのは少し難しいかもしれない。できなかったことは、留学、サークル活動くらいではないか。それなら後輩に大学時代にチャレンジしてほしいこと、後輩に伝えたいことなどがいいのではないかな。
- 提起のところ、「新型コロナウイルス感染症の影響による様々な活動自粛」については、それに引っ張られて話題が限られてしまうかもしれないので内容は検討してほしい。

【3班】

- 自分の可能性を広げる。自分で動かないと成長できない。
- 入学するときに目標を立てる、一人で海外に行ったり、何とかする力を身につける

- 学生が積極的に外に出る話などを聞いてもらいたい。
- できることしかできない。今置かれた環境をどのように楽しめるか。人と関わり、いろんな人と接してみるといい。コロナで関わる人が減ったり、SNSで興味関心がある人と繋がったり。
- やりたいことがあっても一人で行動することが難しい。できずに終わってしまった。
- 情報や仲良くなる場所があればよかった。急に明後日の情報が来たりするので、早く知りたかったなどがあった。
- 7割が一人暮らしで、コロナ以降他人と距離をとっている学生が多い。チャレンジする学生が生協を通じて、上級生と関わるが増えてくれればいいと思う。

【4班】

- 1年生が多いので意見が出にくい、その時はどうするのか。
- GLがいるので、話をしながら進めていく。資料も準備する。
- 卒業する4年生に話を聞いてみたほうがいいのではないかと。4年間で制限が緩和された状況がわかるので、時間変化も踏まえてできたらよかったこととかを今のうちに聞いてみてはどうか。
- 生協はみんなが出資しているのである意味で経営者。生協に何かをしてもらう、こうしてほしいというのはあわないのではないかと。1年生のうちからこういう意識を持たれてしまうと、生協ってなんかしてくれるのかなってという考え方になってしまう。自分たちで行動する、こういうことができたらいという考え方を持ってもらう。
- 過去には、生協でサークルの発表会をしていたことがあった。みんなのところからそういう意見が出てくるとよい。
- 過去に生協でどういう取り組みをしていたのかをGLが把握していて、紹介できるといい。
- これは何をしている写真でしょうかというクイズがあっても面白いのではないかと。

【5班】

- 4年生、3年生の総代参加の方が、今回のテーマについては意見をもっているのではないかと。アンケートの対象者として、上級生の声が聞ければいい。
- 新入生には「高校時代にはできなかったことにリベンジすることは何か？」という質問のアンケートがいいのではないかと。現在の高校3年生はコロナから抜け出して活動再開して3年生を過ごしている状況を考慮する必要がある。
- 1年生（新入生）は大学でどんなことができるのかほぼ想像できていないので、コロナ以前の大学・学生の状況を事前に伝えてから考えてもらうのがいいのではないかと。大学生の先輩もコロナ以前を知らない状態なので、それらを考慮したアンケートにすることが大事ではないかと。
- 活動を制限されていたが、制限を制限と認識できていないようなところがあり、あまり不自由だとは思っていなかった。制限された状況でできなかったことと言われても思いつかないのが現状だ。
- 「活動自粛」のイメージがもっと具体的になればいいのではないかと。どういったことが自粛になったのかなど。そうすることで理解を深められるのではないかと。

第2号議案 正規職員就業規則改定

特になし

第3号議案 2024年度生協役員賠償責任保険の加入申し込みについて

- 生協法が2021年に改正になってということだったが、これまでは保険に入っていなかったのか。
- これまでも保険に入っていた。
- いままではどういう保険に入っていたのか。
- いままでも今回提案のものと同じ保険に入っていた。

第4号議案 弘前大学への寄付

特になし

第5号議案 年度末特別手当の支給
特になし

●報告事項

1. 文京食堂での人員不足を理由とする当面の対応について
2. 「学生向け企業情報の校内サイネージ配信事業」の開始
3. ネット通販決済代行における処理手数料の改定
4. 新築物件設備（ガス配管設備）設置費用
5. 正規職員の異動、採用
6. 正規職員の賃金改定
7. 電子帳簿保存制度への対応
8. 弘大生協 大忘年会の開催
9. 永年勤続表彰対象者
 - 正規職員の5年目だけ祝金がないのはなぜか。
 - 正規職員の就業規則の改定により正規職員とパート職員とで祝金の規定が異なる。パート職員の規則改定も申し入れをしたが、否決された。
10. 新春の集い
11. 新学期の準備状況
12. 弘大生協 60周年記念事業
13. 学生組織活動報告
14. 10月単月と累計経営報告
15. 学生総合共済の給付状況
16. 大学関係
17. 議事録・発言録
18. 労働組合
19. その他
 - 日本酒のふるさと納税の件、生協で経費は発生するのか。
 - 発送のため、梱包代とかがかかるが、すべて弘前市に請求することになるので生協負担はない。
 - 他大学でやっている事例はあるのか。生協法としては問題ないのか。
 - 他大学の事例は調べておく。生協法については、100本程度では提供することに問題ないと確認が取れている。
 - つがるロマンは今年で終わりではないか。
 - 毎年2～3月に価格改定をしている。今年の方は、途中でつがるロマンから切り替わる可能性がある。
 - 値上げばかりだと学生は大変。食堂から離れてしまう。
20. 経過報告
 - 1～8、10～18、20について、特に発言はなかった。

以上